

設計課題 ビジネスホテルとフィットネスクラブからなる複合施設

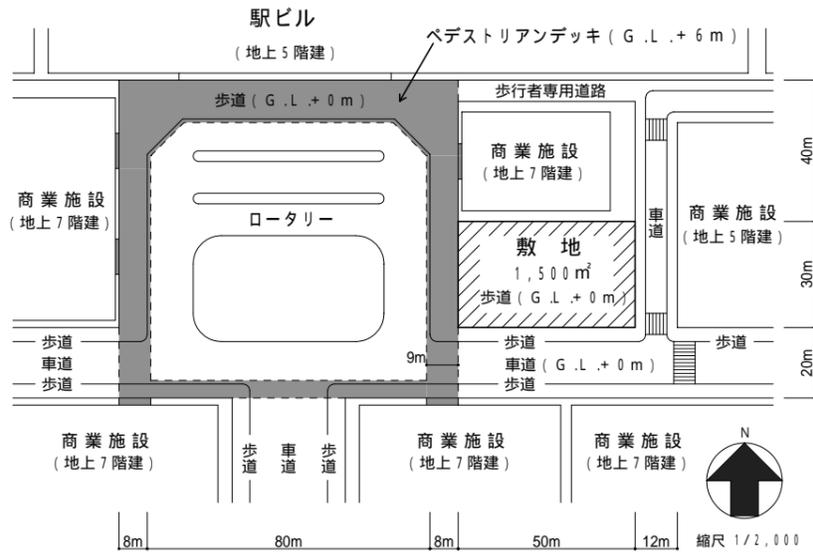
設計条件

この課題は、ある地方都市の中心市街地において、ビジネスの拠点となる駅前

計画に当たっては、特に次のことが求められている。
ホテル部門、フィットネスクラブ部門及び共用部門の異なる機能を適切にゾーニングした計画とするとともに、各部門の動線に配慮した計画。

1.敷地及び周辺条件

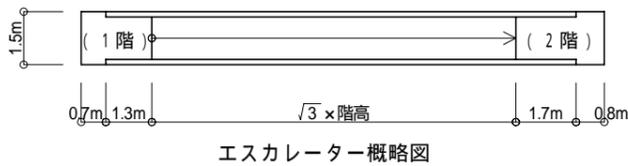
- (1) 敷地の形状、接道条件、周辺状況等は、下図のとおり。
(2) 敷地は、平坦で、道路及び隣地との高低差はないものとし、ペデストリアンデッキは敷地から6m高い位置にある。
(3) 敷地は、商業地域及び準防火地域に指定。また、建ぺい率の限度は90% (特定行政庁が指定した角地における加算を含む。)、容積率の限度は500%。



- (注1) 部分はペデストリアンデッキを示す。
(注2) ペデストリアンデッキの階段及びエレベーターについては省略している。

2.建築物

- (1) ラーメン構造による鉄筋コンクリート造とし、一部、他の構造種別と併用してもよい。ただし、その場合は、「-2.計画の要点等」の「構造計画について、特に配慮したこと」にその理由を記入。
(2) 地下1階、地上7階建ての1棟の建築物とし、地下1階を除く床面積の合計は、6000㎡以下。
(3) 構造計画については、1・2階部分と3～7階部分が、構造的に整合性のある計画とする。
(4) 設備については、次のとおり。
エスカレーターについては、エントランスホールに上昇用、下降用を各1基(1基当たり幅1.5m、勾配30度)設ける。



エレベーターについては、次のとおり設ける。
イ. エントランスホールに1基(1～2階)
ロ. ホテル部門の宿泊者用に2基(2～7階)
ハ. ホテル部門のサービス用に1基(1～7階)
ニ. フィットネスクラブ部門に1基(1～2階)
その他の施設(空気調和、衛生設備、電気設備)については、適切に計画。

3.その他の施設等

- (1) 駐車場は、地上に平面駐車とし、車いす使用者用として2台分、サービス用として1台分。
(2) 駐輪場は、近隣の公共駐輪場を利用するものとし、考慮しなくてよい。
(3) (1)の「駐車場」は、床面積に算入しない。

4.所要室

下表の室は、すべて計画する。

Table with columns: Department, Room Name, Area, Level, Remarks. Lists rooms like Front Office, Lobby, Hotel Rooms, Fitness Club, and Common Areas.

(注) 上記の床面積の合計(地下1階及び適宜を除く。)は、約3,130㎡。

要求図面等

1.要求図面

下表により、所定の図面を作成し(フリーハンドでもよい。)、必要な事項を記入。

Table with columns: Drawing Type and Scale, Remarks. Lists drawing requirements like 1st floor plan, 2nd floor plan, standard floor plan, and section drawing.

2.計画の要点等

次の～について、計画の要点等を記述。なお、要求図面に該当箇所があれば、引出し線等により補足して明示。
建築計画(ゾーニング、管理、サービス動線、セキュリティ等)について、特に配慮したこと
構造計画(構造種別、架構形式、構造上の特徴等)について、特に配慮したこと
建築物の環境負荷低減(熱負荷の抑制、省エネルギー、省資源等)について、特に配慮したこと
設備計画について、採用した空調方式とその理由

3.面積表

地上1～7階の床面積及びその合計を記入する。なお、各階の床面積については、その算定式も記入。

Exam form header with fields for Exam Field, Exam Number, and Name.